

2018年2月23日

立川市との『健康づくり事業への連携協定』締結について

～立川市健康づくりウォーキングマップと  (リンククロス アルク) が連携～

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：高橋 薫、以下「当社」）は、立川市が掲げる「立川市健康づくり事業」に貢献するため、立川市（市長：清水 庄平）と『健康づくり事業への連携協定』を締結し、1月31日に協定式を執り行ったことのお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・立川市は、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取組むとともに、地域や世代間で互いに支えあい、希望や生きがいをもっていきいきと暮らせるまちの実現を目指しています。
- ・当社は「健康応援企業」への変革を目指し、健康サービスブランド「リンククロス」を通じて、契約者のみならず広く一般消費者の皆さまの健康増進、維持を応援する取組みを実施しています。
- ・今般、当社は立川市が掲げる『立川市健康づくり事業』に賛同し、市民の皆さまの一層の健康支援および地域活性化に貢献するため、連携協定に至ったものです。

2. 協定の主な内容

以下の項目において連携を行います

- (1) 市民の健康づくり事業に関する取組み
- (2) がん検診事業およびその普及啓発に関する取組み
- (3) その他、健康推進課と協議・調整を行った事項の取組み

3. 具体的な取組み（4月以降順次展開予定）

- (1) お散歩アプリ「リンククロス アルク」と立川市健康づくりウォーキングマップの連携
立川市の健康づくりウォーキングマップに、当社が提供するお散歩アプリ「リンククロス アルク」のダウンロード用QRコードを掲載し、ウォーキングマップの利用促進を図ります。
- (2) 立川市オリジナルのウォーキングコース作成
「リンククロス アルク」に、立川市作成（立川市健康づくり増進員（通称：健康ささえ隊）作成協力）のウォーキングコースを掲載することにより、市民の健康増進、維持を支援します。

4. 今後について

当社は今後も「健康応援企業」への変革を目指し、各地方自治体の資源を有効に活用した協働により、地方創生の実現に資する活動に取り組んでまいります。

以上

【参考】お散歩アプリ「リンククロス アルク」について

「リンククロス アルク」は、「毎日」「無理なく」「楽しく」「歩く」ことを目的としたお散歩アプリです。

《主な特徴》

■散歩体験をアプリ上で共有できる

- ・「あるメモ（あるくメモリー）」という機能で、散歩中の発見を写真やコメントで共有できます。「かっこいい」や「おもしろい」などのスタンプを選ぶことができ、そのときの“気持ち”も一緒に残すことができます。
- ・共有された「あるメモ」は、アプリの地図上で見ることができます。
- ・駅周辺、施設・スポット、“気持ち”から、好みの「あるメモ」を探すことができます。
- ・気になった「あるメモ」は登録して、いつでもまとめて確認できます。

■全国 900 コース以上の散歩コースを掲載

- ・都道府県毎に検索可能で、豊富なジャンルの中から好みのコースを選ぶことができます。
- ・周辺のトイレ情報など、散歩の際に便利なスポットも検索できます。
- ・当社本社および全国営業店の社員が各地域のコース作成に参加しています。

■歩いた内容を自動で記録

- ・歩いた記録（歩数、消費カロリー、歩いた距離、歩行軌跡、行った場所、撮った写真）が残るため、その日どこにいて何をしたかを振り返ることができます。
- ・記録した情報は、リストやタイムライン、地図やグラフで振り返ることができます。

《画面イメージ》

